



横田 誠議員(新風)

質問方式
一問一答人口減少時代の
まちづくりについて

Q 地方創生の改定により、*KPI(ケーピーアイ)の中に地域運営組織の形成、3,000団体を目指すに掲げられている。人口減少や高齢化が著しい中山間地域において、地域運営組織が生まれ育った地域で暮らしたいという希望を実現するために欠かせないサービスを提供する役割を果たす組織として期待できるが、市はどのように対応していく考えか。

A 行政経営部長

本市には、地域運営組織に似通った活動をしている組織がそれぞれの地域の課題解決に向け自ら組織した組織として、例えば吾妻地区、三好地区、野上地区、新合地区などにあります。今後は、地域運営組織を把握するため、いろいろな地域での活動内容を検討しながら、情報収集に努めていきたいと考えています。

その他の質問

☆住民票等証明書のコンビニ交付の導入について

※KPI(ケーピーアイ)・・・
key performance indicator
の略。組織やチームで設定した最終的な目標を達成するための、過程を計測・評価する中間指標のこと。



高橋 功議員(蒼生会)

質問方式
一問一答自転車活用の推進
について

Q 佐野市は合併して大変大きくも訪れたことのない自然や歴史等、魅力のある観光資源がたくさんある。そこで、各地区の魅力を紹介するサイクリングコースのマップを作成することにより、市民の皆様身近な観光資源を体験していただき、観光客の皆様には、佐野市の新たな観光ツールとして活用してもらうというところで、市民や観光客に身近に使用してもらえるサイクリングマップを作成すべきと思うが、いかがか。

A 観光スポーツ部長

栃木市をはじめ、先進地のサイクリングマップを参考にし、また、既存のマップ等の活用なども視野に入れまして、今後検討をしていきたいと考えています。

その他の質問

☆鳥獣被害対策と観光活用について
☆安全・安心のまちづくりについて



金子 保利議員

質問方式
一問一答

防災井戸について

Q 民間所有の井戸を活用して、災害時協力井戸として登録していただき、有事に備えるべきと考えるが、いかがか。また、補助金の交付について、当局の見解を伺いたい。

A 行政経営部長

大規模な地震等の災害発生時には、民間所有の井戸の活用は大変効果があり、各町会や自主防災会など地域ごとに井戸を把握し、有事に備えることの必要性を周知していきたいと考えています。地域で把握した井戸を台帳等により管理することで、地域防災力を支援できるような協力体制を築いていきたいと考えています。

防災、減災を推し進めるには、自助、共助、公助の連携が必要不可欠です。災害時の共助において、地域で生活用水を確保するため、町会や自主防災会などが主体とした防災井戸の新設や既存井戸の設置状況の把握など、

その他の質問

☆市職員の任用について
☆災害時における「水」の確保について

地域ごとの現状を踏まえた支援の方法を今後研究していきます。